



28 ぐにゃぐにゃ凧

青森県立種差少年自然の家

12 つくる責任
つかう責任



○活動の概要○

ポリシートと竹ひごを使って、簡単にあがる凧を作ります。その後、野外で凧あげをして楽しみます。

1 ねらい

簡単な凧のつくり方を学び、自然の中で凧をあげることの楽しさを感じさせます。
(小学校 生活・図画工作 中学校 技術・家庭)

2 場所・人数・期間・時間

- ① 場所・人数 大ホール、プレーホール 150人以内、 自然観察室、小ホール 40人以内
(1グループ4～8人程度) ※5グループくらいに指導者が一人つく
- ② 期間 通年
- ③ 時間 2時間

3 職員の支援について

物品貸出し時に職員がつきます。活動支援に入ることはありません。

4 準備物

区分	準備物	備考
団体	・油性マジック	
個人	・特になし	
自然の家	・ラジオペンチ ・はさみ ・型紙 ・きり	
斡旋可能	・ぐにゃぐにゃ凧セット (ポリシート、竹ひご1本、凧糸1巻、セロハンテープ、マジック)	・1セット 125円

5 引率者の役割分担

係名	役割
代表責任者	・全体の掌握、指揮、連絡にあたる。
救護係	・緊急時の救護にあたる。

6 活動の流れ

- ① 用具の準備と諸注意
- ② 作り方の説明
- ③ 製作
- ④ 片づけ
- ⑤ 凧あげ
- ⑥ まとめ

《資料》ぐにゃぐにゃ風のつくり方

①ゴミ袋をはさみで二枚に切る



②1枚のゴミ袋の上に型紙をおき外側をなぞる



③線にそってはさみで切る



④ラジオペンチの根本の刃で、約3cmの竹ひごを2本切る



⑤切った約3cmの竹ひごをセロハンテープではる



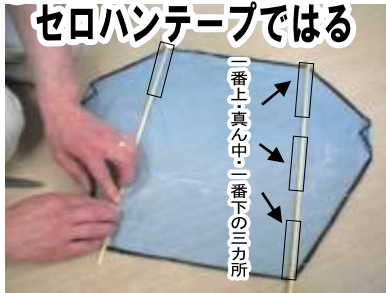
⑥折り曲げて、さらにセロハンテープをはる(両側2カ所)



⑦竹ひごを上下1cmぐらい出る長さで切る



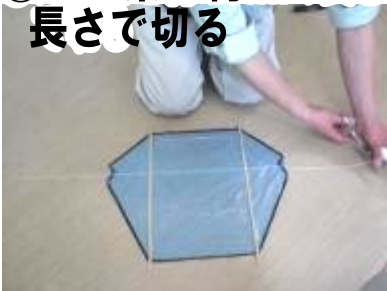
⑧同じ長さを2本切ったらセロハンテープではる



⑨約3cmの竹ひごの内側にキリで穴をあける



⑩たこ糸を約1.4mの長さで切る



⑪切ったたこ糸を両側の穴にむすぶ



⑫切ったたこ糸の真ん中にむすんで輪をつくる



⑬むすんでつくった輪に長いたこ糸を「ひきとけむすび」する



⑭好きな絵をかいて完成



たぐれば真ん中がわかる